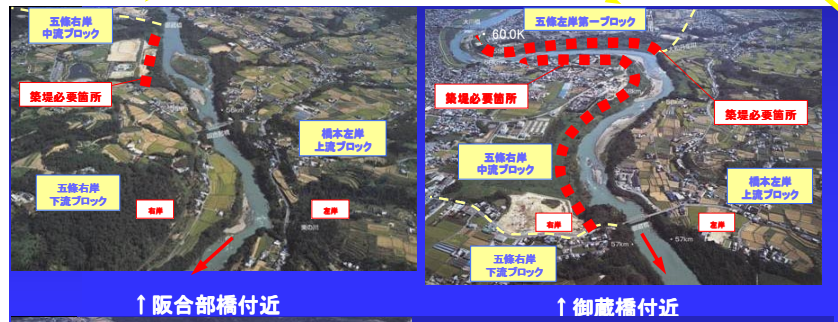
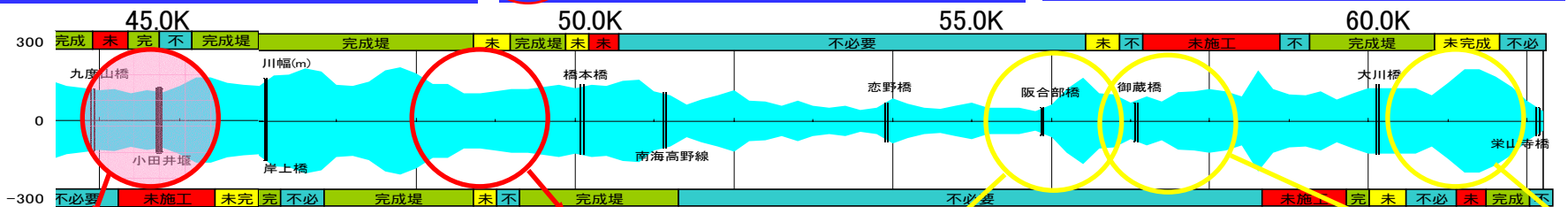
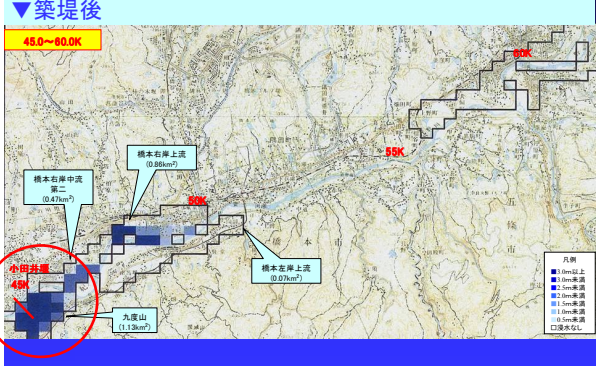
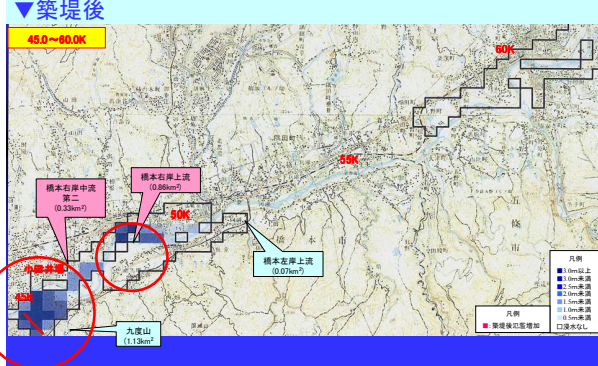
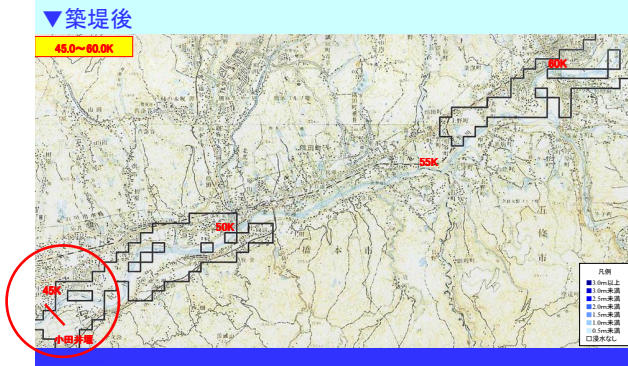


築堤、紀の川大堰整備後の紀の川の状況(4) (45.0K~62.2K)

昭和36年9月型洪水(計画雨量250mm)
における氾濫軽減効果(4) 大滝ダム
2500m³/s一定放流

昭和34年9月型洪水(計画雨量313mm)
における氾濫軽減効果(4) 大滝ダム
2500m³/s一定放流

昭和47年9月型洪水(計画雨量344mm)
における氾濫軽減効果(4) 大滝ダム
2500m³/s一定放流



- 小田狭窄部、橋本河道断面不足等の影響で氾濫が発生します。
- 五條地区築堤により氾濫が解消。